

教員採用試験対策 講座



こんな人にオススメ!

- ・2年生で**大阪府教員チャレンジテスト**を受験される人
- ・教職教養を基礎から学習したい人や苦手な人

教員採用試験とは?

教員採用試験は、各都道府県及び政令指定都市の教育委員会が実施している選考試験です。試験の内容は都道府県・市によって異なりますが、原則として、まず学力試験(教職教養・一般教養・専門科目の筆記試験)の得点が、一定の基準に達しているかどうか判断基準の1つとされます。その上で、論作文試験や面接試験(面接・模擬授業など)による人物評価を重視した試験により採用候補者の選考がなされます。したがって、受験者が合格するための条件として「学力試験の得点においては、必ずある一定基準をクリア」し、さらに「人物試験では、教員として求められる資質・能力を理解し、存分に自分をアピールする」ことがあげられます。この2つの条件を満たして初めて合格するのが教員採用試験であり、どちらか一方でも不足していると合格できないという点が最大の特徴と言えます。

■使用教材

教職教養基礎基本完全マスター
教育時事データブック



受講料 (教材費込)

40,500円

※15名以上の申込がある場合に開講します。

◀ 申込特典 ▶

東京アカデミー通学講座を
20%割引で受講することができます

受講期間:平成30年10月~12月

試験概要

科目 (教職教養)	●教育原理4コマ	●学習指導要項2コマ
	●教育法規3コマ	●教育心理2コマ
	●教育時事2コマ	●面接2コマ
回数	全15回	

教員採用試験の受験を予定する2年生以上の人たちを対象に、教員採用試験に必要な「教職教養」の知識を基礎から学習します。出題頻度の高い分野に的を絞った講義を行いますので、効率よく学習することができます。

■試験内容

※各都道府県、政令指定都市により異なります。

(筆記試験) ▶教職教養 ▶一般教養 ▶専門科目
(面接試験) ▶面接 ▶集団討論 ▶模擬授業 ▶ロールプレイング

2017年度実施関西地区自治体別出題内訳

※兵庫県は小問の出題数で分類

	教育原理	教育法規	教育心理	教育史	教育ご当地	教育総合	人文科学	社会科学	自然科学	一般常識	文章理解(国語)	文章理解(英語)	判断推理	数的資料	空間把握	資料解釈	社会時事	合計
大阪府・豊後地区 大阪市・堺市	10	3	1	1							3	3	4	3	1	1		30
兵庫県※	7	2	1		1	1	27	10	21									70
神戸市	5	8	2				15	5	4	7							4	50
滋賀県	4	3	3		5		6	3	6									30
京都府	3	3	1		1		5	3	3								1	20
京都市	5		2		1		9	5	6	2								30
奈良県	15	5	4	1	2												3	30
和歌山県	7	6	5	2			20	10	15									65

教員チャレンジテストとは?

- 大阪府内の教員を目指す方が対象
- 2年生から受験できます
- 試験日程は1月上旬です
- 試験科目は教職教養、思考力・判断力を問う問題のみです
- 受験料が1,000円(予定)必要です
- 全問題数に対する正答率が75%以上で合格
- 合格者は7月に実施される大阪府の教員採用試験において、第一次選考の筆記テストが免除

受講生の声



教員採用試験 講座 受講

医療福祉工学部 健康スポーツ科学科 3年生(受講時) 橋本 伸さん

教員採用試験対策講座は、大阪府教員チャレンジテストを受験しようと思った際に、教職教養を基礎から勉強して、受験対策をしたかったので受講しました。この講座では、教職教養の基礎基本が網羅されたテキストをもとに、先生から、毎年の出題傾向から絞った勉強すべきポイントを教えてもらえるので、効率よく勉強がすすめる内容となっています。また、この講座の特典として受けることができる模擬試験は、自分の勉強の成果を確認するのに役立ち、モチベーションの持続にも繋がりました。チャレンジテストを受けようと思っている方はもちろん、教職の勉強になかなか手がつけられないという方も勉強を始めるきっかけづくりに受講するのもいいと思います。

医療福祉工学部 健康スポーツ科学科 3年生(受講時) 大隈 修平さん

倍率の高い教員採用試験に合格する為に予備校など探していた際に教員採用試験にも出る問題や東京アカデミーのテキストなど試験に特化した講座があると知り受講しました。範囲が広い試験なので覚えやすいように出やすい所を教えてください、また面接対策もあるので教員になりたい人にはオススメの講座です。